

## 地学基礎

### 1. 学習の到達目標

- (1) 地球や地球を取りまく環境についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、地学的に探究する能力と態度を育てる。  
 (2) 観察や実験を行い、基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。

### 2. 使用教科書：地学基礎（啓林館）

### 3. 指導計画

| 学期   | 単元／学習のねらい |                        | 学習事項  |  |
|------|-----------|------------------------|---|--|
| 前期前半 | 4月        | 第6編 宇宙の構成<br>第1章 太陽と恒星 | 太陽のエネルギー源や構造、太陽の活動のようすなどについて学ぶ。また、恒星の性質を分析する方法や恒星の進化の過程や時間的なスケールを理解する。<br><br>ビッグバンによる宇宙の誕生を理解し、宇宙の構造を知る。 | ・太陽の構造<br>・太陽の誕生<br>・太陽のエネルギー<br>・恒星の誕生<br>・恒星の進化<br><br>・銀河系の構造<br>・宇宙の誕生 |
|      | 5月        | 第2章 宇宙の姿               |   |  |
|      | 6月        | 【前期中間考査】               |   |  |
| 前期後半 | 7月        | 問題演習                   | 復習と問題演習を通して、苦手分野を克服するとともに、基礎力を高める。<br><br>総合問題の演習を通して知識を深めるとともに、センター試験に十分に対応できる解答力を身に付ける。                 | ・固体地球<br>・岩石・鉱物<br>・地質・地史<br>・大気・海洋  |
|      | 8月        |                        |   |  |
|      | 9月        | 【前期期末考査】               |   |  |
| 後期前半 | 10月       | 問題演習                   | 復習と問題演習を通して、苦手分野を克服するとともに、基礎力を高める。<br><br>総合問題の演習を通して知識を深めるとともに、センター試験に十分に対応できる解答力を身に付ける。                 | ・大気・海洋<br>・天文<br><br>・総合問題演習   |
|      | 11月       |                        |   |  |
|      | 12月       | 【後期中間考査】               |   |  |
| 後期後半 | 1月        | 問題演習                   | 総合問題の演習を通して知識を深めるとともに、センター試験に十分に対応できる解答力を身に付ける。   | ・総合問題演習  |
|      | 2月        |                        |   |  |
|      | 3月        |                        |   |  |

### 4. 評価基準と方法

#### 【評価規準】

- ①積極的に学習に参加し、自然現象を科学的に理解しようとする事ができる。
- ②様々な自然現象を、地学的に思考し、原理について説明することができる。
- ③観察や実験を通して、自然現象について正しく理解することができる。
- ④身近な自然現象について、正しい知識を身につけている。

#### 【評価方法】

定期考査、提出課題および提出状況、実験レポート、学習活動への取り組みかた